

## 俞 华 (ゆ か)

- 中国商務部国際貿易経済合作研究院サービス貿易研究所 副所長
- 中国健康養老集团有限公司 養老運営総監

### 〈プロフィール〉

中国安徽省出身。管理学博士。主な研究分野は、サービス経済理論、MICE 理論。国連知財権機構研究院、イタリアトリノ大学での研修を経て、現職。国内外で発表した論文 100 本以上、著作約 20 冊。中国における MICE 理論や MICE 業界の発展に寄与した人物と評価されるほか、特に養老健康産業の研究において優れた業績をあげており、現在は中国健康養老集团有限公司でも研究成果を実践に生かす。

## 柯 隆 (か りゅう)

- 静岡県立大学グローバル地域センター特任教授
- 東京財団政策研究所主席研究員

### 〈プロフィール〉

中国南京市出身。1994 年、名古屋大学修士（経済学）。中国経済・金融を専門とする日本の代表的エコノミスト。分析力に定評があり、国内外で執筆・講演活動を行う。著書に、『中国「強国復権」の条件:「一帯一路」の大望とリスク』（第 13 回樫山純三賞受賞）、当センターでの研究成果をまとめた『日系自動車メーカーの中国戦略』（編著）ほか。

## 王 青 (おう せい)

日中福祉プランニング 代表

### 〈プロフィール〉

中国上海市出身。語学学習を経て大阪市立大学経済学部卒業後アジア太平洋トレードセンター（ATC）入社。「高齢者総合生活提案館 ATC エイジレスセンター」に所属、広く“福祉”に関わる。2002 年からフリー現職。中国の政府機関や民間企業に幅広く人脈を持つ。日中の福祉分野を中心に、両国間交流の企画運営、マスコミ取材、ビジネス支援のコンサルなど、多くの案件を手がけ実現した。多数の講演やマスコミ寄稿など活動中。

# 李 蓮花（り れんか）

東京経済大学経済学部 准教授

## <プロフィール>

中国黒龍江省出身。早稲田大学大学院アジア太平洋研究科修了、博士（学術）。静岡大学人文社会科学部准教授等を経て、現職。日本、中国を含む東アジアの社会保障・社会政策の国際比較を専門とする。日中韓で毎年開催される社会保障国際論壇の日本側世話人。放送大学「社会福祉の国際比較」では東アジアを担当。主な著書に、『東アジアにおける後発近代化と社会政策』（単著、2011年）、『ポスト改革期の中国社会保障はどうなるのか』（共著、2016年）ほか。

# 東野 定律（ひがしの さだのり）

静岡県立大学大学院経営情報イノベーション研究科 教授

## <プロフィール>

博士（社会福祉学）。専門分野は、介護福祉政策および公衆衛生学。

厚生労働省国立保健医療科学院福祉サービス部福祉技術開発室研究員を経て、2008年より静岡県立大学に赴任、現在は静岡県国民健康保険運営協議会委員長、静岡市健康福祉審議会高齢者部会部会長、静岡市地域包括支援センター運営協議会委員長などを務め、静岡県内をはじめとする地域包括ケアシステム構築プロセスに関する研究を行っている。

# 天野 ゆかり（あまの ゆかり）

静岡県立大学短期大学部社会福祉学科介護福祉専攻 講師

## <プロフィール>

臨床の看護師を経て、介護教育に携わる。静岡大学大学院修士（臨床人間科学）。タイ、チェンマイで1年暮らした経験から、外国人の看護・介護人材の教育に関する研究に携わる。EPA（経済連携協定）、留学生、技能実習生に関する調査で、ベトナムをはじめとするアジア各国の介護・教育現場を訪問。著書は、『外国人看護・介護人材とサステナビリティー持続可能な移民社会と言語政策』（くろしお出版）ほか。